

運営方針		☆下和泉地区センターを地域コミュニティ醸成・地域連帯意識の形成の場と捉え、泉区の魅力ある地域社会づくりに下和泉地区センターが不可欠な存在となるように施設を運営していきます。 ☆地域住民の自主的な活動や相互交流を通じて豊かな地域社会を形成していく拠点として、地域の課題やニーズに対応しつつ地域に密着した運営を行っていきます。 ☆下和泉地区センターを地域コミュニティ醸成・地域連帯意識の形成の場と捉え、泉区の魅力ある地域社会づくりに下和泉地区センターが不可欠な存在となるように施設を運営していきます。 ☆地域住民の自主的な活動や相互交流を通じて豊かな地域社会を形成していく拠点として、地域の課題やニーズに対応しつつ地域に密着した運営を行っていきます。
運営計画	運営体制	☆地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫していきます。
	利用者実績・稼働率	☆より多くの人々に利用してもらえるよう、地区センターの情報をホームページで発信し、常に更新する他、ポスター・チラシ等により地域のネットワークを通じて積極的に発信していきます。 ☆自主活動グループの活動を積極的に支援していきます。
	緊急時・防犯・防災対策等	☆利用者ニーズの把握についてはアンケート調査等の実施のほか、施設職員が直接利用者から聞き取りを行う等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。
サービス向上	利用方法	☆施設職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るように必要な指導・研修を行います。
	広聴、ニーズ把握	☆サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。
	事故対応・対策（保険）等	☆地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から独立した活動グループに対して適切な支援を行います。
地域・住民との連携	地区センター委員会	
	利用者会議	☆地元の自治会・町内会、小・中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。 ☆地域住民・利用者の代表で構成する地区センター委員会を定期的に開催し、会議で出された意見を施設運営に反映させていきます。
収支計画	利用料金収入実績	☆自主事業参加者OBによる自主活動グループの立ち上げを支援し、施設利用料の增收を図ります。
	指定管理料の執行	☆稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、施設稼働率の向上を図ります。 ☆トイレの水量調節や冷暖房の適切な温度調節など省エネルギーへの取組みを通じて光熱水費の削減を図ります。
	経費節減等の取組	☆資源の再利用（コピー用紙の裏紙利用等）をより一層図り、事務経費の削減を図ります。
施設の維持管理	管理・点検、修繕	☆定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。
	備品等の管理	☆小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。
	環境への取組	
個人情報保護	特記事項の取組状況	
	情報公開	☆職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施していきます。 ☆施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。 ☆保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。
その他		☆みなみコミュニティハウスと連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画を行います。

## 令和6年度 「下和泉地区センター」 収支予算書兼決算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	40,807,000		40,807,000		40,807,000	横浜市より
利用料金収入	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	500,000		500,000		500,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	400,000	0	400,000	0	400,000	
印刷代	50,000		50,000		50,000	
自動販売機手数料	150,000		150,000		150,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	200,000		200,000		200,000	
収入合計	44,207,000	0	44,207,000	0	44,207,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,350,000	0	22,350,000	0	22,350,000	
給与・賃金	20,000,000		20,000,000		20,000,000	館長・副館長及び時給職員●名
社会保険料	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
通勤手当	200,000		200,000		200,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	150,000		150,000		150,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	3,232,000	0	3,232,000	0	3,232,000	
旅費	25,000		25,000		25,000	出張旅費
消耗品費	700,000		700,000		700,000	事務消耗品費
会議賄い費	100,000		100,000		100,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	770,000		770,000		770,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	82,000	0	82,000	0	82,000	
横浜市への支払分	82,000		82,000		82,000	目的外使用料等
その他			0		0	リース経費等
備品購入費	150,000		150,000		150,000	
図書購入費	300,000		300,000		300,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	670,000		670,000		670,000	
手数料	150,000		150,000		150,000	
地域協力費	100,000		100,000		100,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,400,000	0	1,400,000	0	1,400,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
自主事業費			0		0	イベントの実施
管理費	13,625,000	0	13,625,000	0	13,625,000	
光熱水費	8,625,000	0	8,625,000	0	8,625,000	
電気料金	4,335,000		4,335,000		4,335,000	
ガス料金	2,790,000		2,790,000		2,790,000	
水道料金	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
清掃費	900,000		900,000		900,000	日常・定期清掃費
修繕費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
機械警備費	350,000		350,000		350,000	
設備保全費	2,550,000	0	2,550,000	0	2,550,000	
空調衛生設備保守	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
消防設備保守	350,000		350,000		350,000	
電気設備保守	550,000		550,000		550,000	
害虫駆除清掃保守	400,000		400,000		400,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	250,000		250,000		250,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費			0		0	
公租公課	1,800,000	0	1,800,000	0	1,800,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
印紙税			0		0	
その他（）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	800,000	0	800,000	0	800,000	
本部分	800,000		800,000		800,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
支出合計	44,207,000	0	44,207,000	0	44,207,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業取支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可取支				0		

## 令和6年度 自主事業事業計画書

施設名：下和泉地区センター

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額				
	②募集人数	総経費	収入		支出	
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費
センター・プラザまつり	幼児～	110000	110000			60000 50000
	0					
七夕まつり (年間行事を楽しむ)	幼児～	70000	70000			70000
	100					
	0					
地区センター歌のつどい	一般	40000	20000	20000		20000 20000
	40					
	500					
卓球大会 (中学生と一般)	中学生以上	20000	0	20000		20000
	50					
	400					
クリスマス会 (観劇とプレゼント)	小学生以下	150000	150000			150000
	100					
	0					
青空まんぷく子供食堂 年6回	どなたでも	300000	288000	12000		300000
	20					
	100					
お相撲さんと餅つき大会	どなたでも	150000	150000			30000 120000
	150					
	0					
スローエアロビックと筋力アップ 月2回	一般	120000	0	120000	120000	
	20					
	250					
歌声広場	一般	20000	20000		20000	
	15					
	0					
手作り味噌教室	一般	25000	5000	20000	5000 20000	
	20					
	1,000					
ワンパクフェスティバル (遊びとカレーライス)	小学生以下	125000	125000			125000
	100					
	0					
みんなのボイストレーニング 年10回	一般	15000	0	15000	15000	
	15					
	100					
合 計		1145000	938000	207000	160000 645000	340000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書（単表）」に記載してください。

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額				
	②募集人数	総経費	収入		支出	
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費
令和麻雀クラブ 月2回	一般	36000	0	36000	20000	16000
	30					
	50					
囲碁大会 年2回	一般	12000	0	12000		12000
	24					
	250					
ゆめが丘農園のいちごで作るクリスマスケーキ教室	小学生以上	15000	12000	3000	5000	10000
	5					
	600					
子ども化学講座 年2回	小学生以上	10000	4000	6000	10000	
	15					
	200					
夏休み読書チャレンジ	幼児～	2000	2000			2000
	0					
子どもと大人の合同書道教室 月2回	子ども・一般	36000	0	36000	30000	6000
	15					
	100					
楽しい大人の脳トレそろばん教室	一般	24000	0	24000	24000	
	10					
	200					
吊るし雛を作りましょう	一般	30000	0	30000	30000	
	10					
	3,000					
小学生の卓球教室 月2回	小学生以上	24000	0	24000	20000	4000
	20					
	50					
子どものためのそろばん教室 月4回	小学生以上	36000	0	36000	24000	12000
	15					
	50					
落語会	一般	10000	10000		10000	
	30					
	0					
ヨガでリラックス 年20回	一般	20000	0	20000	20000	
	10					
	100					
合 計		255000	28000	227000	173000	48000
総 計		1400000	966000	434000	333000	693000
						374000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書（単表）」に記載してください。

## 令和6年度 自主事業別計画書(単表)

施設名: 下和泉地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
七夕まつり	子供たちの願いを書いた短冊を大竹に飾り付け、エントランスに展示し、ジャグリングパフォーマー等を呼んで子供たちに楽しんでもらいます。帰りには笹竹と飾りのセットをプレゼントし、家庭でも年中行事を楽しんでもらいます。使用する竹や笹は地域の方のご厚意で寄付している物で、参加者も毎年楽しみにしています。	6月 1回
ワンパクフェスティバル	地域の連合町内会・自治会の協力により実施する地域挙げての子供のお祭り。青少年指導員・スポーツ推進委員・主任児童委員とスポーツやゲームで汗を流し、お昼には女性部手作りのカレーライスを皆で食べます。帰りには経営委員会の方が作ったポップコーンをプレゼントします。企画会議から実施まで、各有志や任意団体の方々によるフェスティバルです。	7月 1回
地区センター歌のつどい	地区センターを利用されているサークルの代表が実行委員会を作り、開催から運営まで行います。参加者は、各町内会の老人会や歌の好きなグループなど個性豊かな方々です。地域の人たちが出演されるので、応援者も多く、温かな雰囲気のつどいです。	10月 1回
卓球大会	利用者間の交流を図る目的の大会です。年に一度親睦を兼ねて、中学生から大人まで参加し、男女混合の交流戦です。大会参加を機会にサークル入会など大きな輪に発展します。	11月 1回
クリスマス会	地域の子供たちと一緒に迎えるクリスマス会です。人形劇やジャグリングパフォーマンスなどで楽しんだ後、サンタクロースに扮した大気の町内会長の皆さんからプレゼントをもらいます。	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
青空まんぷく 子ども食堂	子どもや高齢者の孤食をなくし、大勢の人たちと食卓を囲む楽しさを伝え、バラエティーに富んだ食材を使った食の大切さを知ってもらうことが目的です。ボランティア講師とボランティア料理人の協力で行います。	年 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お相撲さんと餅 つき大会	もち米の寄付をいただき、地域連合町内会の青少年指導員・スポーツ推進委員・女性部・有志ボランティアの協力で行います。お相撲さんを招き、幼児から高齢者、福祉施設利用者等の皆さん一緒に楽しめます。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌声広場	ボランティアグループによる三味線やピアノ伴奏で懐かしい童謡や歌謡曲をみんなで歌ったり、ソプラノ独唱を近くで聞いてゆったりとした時間を過ごします。	年 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
センター・プラ ザまつり	幼児から高齢者までどなたでも楽しめるセンター祭りです。地区センターを利用するサークルの演技発表・作品展示会。また、近隣の幼稚園や小中学校の生徒がダンスや吹奏楽を発表し、地域の人との交流を図ります。喫茶コーナーでカレーライスはボランティアの方々が準備から販売まで担っています。	5月 1回 (2日間)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スローエアロ ビックと筋力 アップ	エアロビックのインストラクターによる中高年の健康増進を目的に、軽いエアロビックを通して筋力を鍛える楽しい健康体操です。	月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手作り味噌教室	化学調味料を使用しない健康志向の味噌を作ります。 (開館以来の人気継続事業)	1月 1回 (2日間)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなのボイス トレーニング	高齢になると声がかすれ、歌や声が出しにくくなってしまいます。そこで、発声の方法を学び、短歌や古典を教材に音読やカラオケをしながら楽しく学びます。	年10回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
吊るし雛を作り ましょう	2年間かけて吊るし雛を作ります。出来上がった作品は七夕に地区センター会場で展示します。毎年地域の皆様も楽しみにしています。	月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生の卓球教 室	地域のボランティアコーチが教える、小学校1年生から6年生までの教室です。低学年から小学校卒業まで続ける子どもが多く、中学生になり大会で好成績をあげています。	月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

## 令和6年度下和泉地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1. 利用者が、センターを安心して使用していただくために環境整備に努めます。特に高齢者の方々の利用が多いために話しかけ方や丁寧な対応に全職員が心がけるよう努めます。			
	2. センターを利用されていない方々にも今後来ていただけるよう、アプローチを町内会の協力を頂きながら努めます。			
	3. 利用者のニーズを聴き取り、一人一人の声に応えるようにします。			
	4. 利用者への応対に職員・スタッフで差異が生じないよう、常に情報を共有に努めます。			
業務運営	1. 定期的な建築設備の保守・点検、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見をし、小破修繕に努めます。計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。			
	2. 稼働率の低い時間帯・部屋に対し、仕様を拡大し、利用し易い施設の運営を行います。			
	3. 近隣に幼稚園・小中学校があり、地域の方々が気軽に立ち寄り、相互交流できるように施設を提供します。			
	4. 危機管理意識の徹底を図り、緊急時の対応・連絡網・消防訓練等、日頃から職員間の周知を徹底します。			
	5. 業務運営にあたって利用者から集める個人情報は、必要最低限にとどめます。			

## 様式 13

職員育成	1 利用者の声を聞き逃さない、小さな声も大切にすると いう窓口業務ができるよう努めます。 2 接遇、消防訓練、危機管理、個人情報保護、人権、研 修を行いスキルアップに努めます。			
財務	1 指定管理料の執行は、計画的な執行を図り、無駄な支 出を失くすようにします。 特に光熱水費の無駄遣いを なくすようにケアプラザにも呼びかけるようにします。 2. 自主事業参加者によるグループの立ち上げと活動継続 及び既存サークルの底上げを支援し、施設使用料の增收 を図ります。			
その他 (上記4 つの視点 以外の項 目があれ ば追記)	1 地域のボランティア先生、中庭の芝や花壇を管理するボ ランティアの方々の力を大切にしながら、地域性豊かな ボランティア活動の輪を大きくしていきます。			
利用者等 の意見				

## 《自己評価》

- A : 計画、目標を上回って実施  
 B : 計画、目標を保持して実施  
 C : 計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載